

天草イラストマップ



「五足の靴」のひとり吉井勇の歌碑が大江天主堂の木陰に立っている。北原白秋は、処女詩集『邪宗門』に、太田正雄（木下本太郎）は、『天草組』に、異国情緒あふれる天草の旅を、詩に残し、天草を世に紹介しつゝ。

野の花 里の花
海と山と花の旅
天草、守土半島の野には、ツバキ、ハマコウ、ハマジンチョウ、シマリソバ、ハイビスカスなどが咲き、里ではトルコギキョウ、コショウ、バラ、マゲレット、スターチス、コギク、スチリ、スプレーカーネーション、フリージア、宿根カズミソウ、キンギョソウなどが栽培されています。

キリシタンと火の山の
哀史を映す海
瀬戸にイルカは遊ぶ

「天草・島原の乱」は、世にキリシタンの反乱と伝えられているが、実は幕府体制下の悪政と重く対する農民一揆でもあった。後に天領天草の初代代官として富岡に着任した鈴木重成は、年貢の軽減を幕府に嘆願し、天草の実情を訴えたと伝えられる。



ガラスに香る葡萄酒の色の輝き
天草灘の夕陽は日本随一の景観

- 新幹線各駅から天草へのルート
- 熊本駅～おまきみきみ線で50分～三角駅～徒歩5分～三角港
 - 熊本駅～車で約120分～本渡
 - 出水駅～シャトルバスで約65分～蔵之元港～船で30分～牛深港
 - 新八代駅～車で約10分～八代港～船で50分～松島港



